

評価採点表：令和8年度大分県地震津波被害想定AIシミュレーター構築委託業務

審査委員：

提案事業者：

項目	評価の観点	大変優れている	優れている	標準的	やや不十分	不十分	採点/配点	
		仕様書の要求を十分に満たした上で、具体性、実現性、有効性が高く、特に優れた提案である。	仕様書の要求を満たしており、提案内容に具体性・実現性があり、十分に評価できる。	仕様書の要求を概ね満たしており、業務遂行上、特段の支障はないと認められる。	仕様書の要求を一部満たしているものの、具体性、実現性又は効果の面で不足がある。	仕様書の要求を十分に満たしておらず、業務目的の達成に懸念がある。		
業務理解・提案の整合性	仕様書の内容を的確に理解し、本業務の目的、趣旨、対象利用者及び利用場面を踏まえた提案となっているか。	5	4	3	2	1	5	5
機能要件への対応	仕様書で求める機能を適切に実現できる提案となっているか。	15	12	9	6	3	15	15
AI・データ活用の知見	地震津波被害想定データを適切に活用し、生成AI、RAG、画像・動画生成等を効果的かつ現実的に組み合わせる提案となっているか。	15	12	9	6	3	15	15
生成内容の正確性・安全性	AIが生成する内容について、誤情報、過度な恐怖表現、不適切表現、著作権侵害等を防止するための確認方法、ガードレール、フィルタリング等が妥当であるか。	10	4	3	2	1	10	10
UI/UX・操作性・行動誘導	児童生徒、高齢者等のスマートフォン利用者にとって分かりやすく、直感的に操作できる画面構成、導線、表現方法となっているか。また、具体的な防災行動に繋がる工夫があるか。	15	12	9	6	3	15	15
実施計画・スケジュール	導入スケジュール、作業工程、成果物、テスト、試験運用等の計画が具体的であり、委託期間内に実現可能な内容となっているか。	10	4	3	2	1	10	10
実施体制	業務を円滑に遂行するための人員体制、役割分担、進捗管理及び品質管理体制が適切か。	10	4	3	2	1	10	10
セキュリティ・可用性・リスク対策	個人情報保護、アクセス制御、脆弱性対策、障害・高負荷時のシステム維持、サービス継続性、外部AIサービス障害時のフォールバック等、システムを安全かつ安定的に稼働させるための対策が適切か。	10	8	6	4	2	10	10
費用妥当性	初期費用及び運用費用の積算が明確で、提案内容に合った費用となっているか。	5	8	6	4	2	5	5
独自提案	仕様書の要求に加え、本県にとって有益であり、実現性のある追加提案があるか。	5	12	9	6	3	5	5
合計								100

講評（自由記入欄）	
-----------	--